

市精連研修

精神科における身体拘束の現状 精神科病院で今、何が起きているのか

場 所：ウィリング横浜 5階研修室（501・502号室）

上大岡駅 徒歩3分（オンライン配信あり）

日 時：2021年 6月 7日（月） 18:30～20:30

講 師：長谷川 利夫 氏（杏林大学教授）

対 象：支援者の方、当事者の方、精神保健福祉に関心のある方

定 員：会場研修50名（会場収容人数120名） オンライン研修20名

参加費：・会 員 無料
・非会員 1,000円

・会場研修の方は当日集めさせていただきます。

・オンライン研修の方は下記口座までお振込みください。

内 容：日本における精神科の身体拘束の問題は、メディアでも最近取り上げられることが多く、精神保健医療福祉関係者であるならば知っておくべきことと考えます。今回の研修では、精神科における身体拘束の問題に詳しい杏林大学の長谷川利夫教授をお招きし、現状と問題点についてお話しいただきます。また、後半では入院中に実際に身体拘束を受けた経験のある精神障がい当事者、医療ジャーナリスト等も加わり、会場との意見交換も含めシンポジウム形式で身体拘束の問題点について議論を深め、よりよい精神保健医療福祉の実現に向けた提言を試みます。

支援者の方には特に新人からベテランまで幅広い層に受けていただきたい内容です。

参加申し込み用紙

このままFAXでお申し込みください。 会員・非会員（どちらかに○をしてください）

申し込み受付FAX： 045-263-8101

事業所名		メールアドレス	
氏名		電話番号	
参加方法	会 場 ・ オンライン（どちらかに○をしてください） オンラインをご選択の場合、研修前までにメールで資料をお送りします。		

申込期限 5月20日（木）まで 定員になり次第締め切りとなります。

《オンライン研修の方の参加費お振込先》 振込期限 5月25日（火）

横浜銀行 鶴見西口支店 口座番号 普通預金 1353279

口座名義 特定非営利活動法人 横浜市精神障害者地域生活支援連合会

振込手数料はご負担ください。

お問い合わせ 市精連事務局 045-263-8100